

令和4年度 学校評価

自己評価 (A:十分 B:おおむね良い C:やや不十分 D:不十分)						学校関係者評価	
分野・領域	評価項目	達成度				今年度の実施内容と反省	自己評価に対する意見
		A	B	C	D		
学習指導	わかる授業の実践と学力向上	7.9%	73.7%	18.4%	0.0%	・生徒個々に応じた指導に苦慮する場面が多く見られた。(全日・定時) ・生徒が主体的に学習に望む姿勢を身に付け、習慣化される指導法の研修が必要である。(全日) ・宿題の取り組みから徐々に主体的に学べるよう指導していく必要がある。(定時)	・授業について行けない生徒が出ないように宜しくお願いします。 ・生徒個々に対する指導を今後も続けて欲しい。
		81.6%		18.4%			
	家庭学習の習慣化	2.6%	34.2%	60.5%	2.6%		
		36.8%		63.2%			
生徒指導	望ましい人間関係の育成	5.3%	76.3%	15.8%	2.6%	・外部講師等を招き、より良い人間関係を構築するための方策を学ぶ機会が必要と思われる。(全日) ・早い段階での、保護者との懇談や家庭訪問が必要と思われる。(全日・定時) ・スクールカウンセラーの活用から生徒の友人関係を形成する力やコミュニケーション能力の育成を図ることができた。この取り組みをもとに各種教育活動に活かしていきたい。(定時)	・外部講師の招きには賛同します。 ・家庭環境の変化に気づくよう適時適切な家庭訪問も必要だと思う。 ・専門的な人々の意見を聞く方向が良いと思う。
		81.6%		18.4%			
	生徒との信頼関係の確立	18.4%	65.8%	15.8%	0.0%		
		84.2%		15.8%			
	保護者等との適切な連携	5.4%	78.4%	16.2%	0.0%		
		83.8%		16.2%			
進路指導	キャリア教育の充実	7.9%	78.9%	10.5%	2.6%	・昨年実施できなかったインターンシップを実施することができた。今後はより多様な体験活動の実施が必要と考えられる。(全日) ・進路実現に向けて、三者面談の他に、進路別の保護者説明会を実施し、保護者に適切に各種情報を提供できた。(全日) ・進路実現に向け、学級担任が中心となり、保護者と連携し生徒一人一人と向き合うことができた。(定時)	・生徒の進路の選択に迷わぬよう分かりやすい解説やアドバイスをお願いします。 ・コロナ禍のため、人と接する機会が少ないと思うので、インターンシップはとても良かった。
		86.8%		13.2%			
	多様な体験活動の実施と進路意識の明確化	7.9%	73.7%	18.4%	0.0%		
		81.6%		18.4%			
	保護者等との適切な連携	5.3%	81.6%	13.2%	0.0%		
		86.8%		13.2%			
健康安全指導	教育相談体制の充実	10.5%	73.7%	13.2%	2.6%	・いじめ対策委員会による生徒の情報共有や長期休業明けの教育相談週間の実施は効果が見られた。(全日) ・全教職員による、教育相談交流会を2回開催し、生徒理解に努めた。(定時) ・防災訓練を計画通り行い生徒の安全と避難に対する意識を高めることができた。(全日・定時) ・新型コロナ感染拡大防止のため、学校医の指導を仰ぎながら対策を講じた。(全日・定時)	・教員の目が行き届かないことがないよう生徒からクラスのことを聞いたり、家庭訪問等を通じ保護者から生徒の変化を聞き、いじめを初期段階で対応できるようにしてみたいがどうか ・いじめの問題について生徒と向き合って話を聞いて欲しいと思う。 ・先生方の努力に感服するばかりです。
		84.2%		15.8%			
	自己管理能力の育成	10.5%	71.1%	18.4%	0.0%		
		81.6%		18.4%			
	安全教育の充実	13.2%	76.3%	10.5%	0.0%		
		89.5%		10.5%			

自己評価 (A:十分 B:おおむね良い C:やや不十分 D:不十分)						学校関係者評価	
分野・領域	評価項目	達成度				今年度の実施内容と反省	自己評価に対する意見
		A	B	C	D		
信頼される学校づくり	特色ある教育活動の推進	7.9%	76.3%	15.8%	0.0%	・コロナ感染防止対策を講じながら、地域との連携した学習活動(商品開発、販売活動)を積極的に進めることができた。(全日) ・外部講師等と連携し、地域の教育力を活かした教育実践ができた。(全日) ・webページを活用し、学校の様子をタイムリーに発信することができた。(全日) ・教育課程委員会や教務部を中心に新学習指導要領に準拠した観点別評価についての研修を進めたが、不十分であった。(全日・定時) ・服務規律の遵守や私費会計等の適切な管理について様々な機会を通じ周知と啓蒙を図った。(全日・定時)	・校則をHPで開示している学校がありますが、本校は如何ですか？ ・新聞報道で函商の生徒の頑張りを拝見しています。 ・教職員、生徒が学校の教育方針に基づき又学校運営を通して地域の方々に開かれた学校になってほしい
		84.2%		15.8%			
	地域人材や教育力の活用	7.9%	55.3%	36.8%	0.0%		
		63.2%		36.8%			
	教育力の地域還元	5.3%	50.0%	44.7%	0.0%		
		55.3%		44.7%			
	情報発信の充実	5.3%	63.2%	31.6%	0.0%		
		68.4%		31.6%			
学校評価の充実	0.0%	60.5%	36.8%	2.6%	・公開授業や授業研修等により教職員の同僚性を高めることが不十分であった。研修企画担当を決め、計画を立て実施する。(全日) ・危機管理マニュアルの見直しを行い、確認を図った。(全日・定時)	・継続してお願い致します。 ・コロナ禍で仕方のない部分があったと思います。 ・商業高校としての組織的取り組みをして欲しい。	
	60.5%		39.5%				
適切な教育課程の管理	13.2%	68.4%	18.4%	0.0%			
	81.6%		18.4%				
服務規律の厳守	18.4%	73.7%	7.9%	0.0%			
	92.1%		7.9%				
組織運営	教職員の連携強化	0.0%	55.3%	42.1%			2.6%
		55.3%		44.7%			
	危機管理体制の確立	2.6%	76.3%	21.1%	0.0%		
		78.9%		21.1%			
教職員の資質向上	研修活動の充実	5.3%	52.6%	39.5%	2.6%	・渡島教育局高校班主査を招いての観点別評価の研修を行った。ICT活用に関する研修が不十分であった。(全日) ・ICT活用に係わる研修会を行った。(定時) ・超過勤務の職員に対して産業医による面談を行い、メンタルヘルスに努めた。(全日) ・ほとんどの教職員が、定時退勤することができた。(定時)	・函商はICT教育を積極的に行い他校の手本となつて欲しい。 ・各教職員が「自らを高める」努力をして欲しい。
		57.9%		42.1%			
	研修成果の共有化	2.6%	52.6%	42.1%	2.6%		
		55.3%		44.7%			
	働き方改革	15.8%	31.6%	44.7%	7.9%		
		47.4%		52.6%			